



火災予防ポスターコンクール  
小学生低学年の部で最優秀賞受賞



1月30日、第43回火災予防ポスターコンクールの表彰式が県庁で行われ、坂本東小学校2年生の伊藤晴陽さんが小学生低学年の部で最優秀賞を受賞しました。コンクールには小学生低学年・高学年、中学生の3部門に3,232点の応募があり、部門ごとに審査が行われました。伊藤さんは「ポスターを見た人が、火に気をつけようと思ってもらえるように描きました。一生懸命描いたポスターが選ばれてとてもうれしい」と受賞の喜びを話しました。

子どもたちの成長を願って  
掃除機寄贈に伴う感謝状贈呈



2月13日、日立グローバルライフソリューションズ労働組合多賀支部が、同支部の結成80周年を記念し、市内の公設放課後児童クラブに掃除機10台を寄贈しました。寄贈された掃除機は市内の公設放課後児童クラブで活用され、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに役立てられます。小川市長は「長年にわたる地域への温かい御支援に感謝するとともに、子どもたちの健やかな成長のため大切に活用します」と謝意を述べました。

学習環境の向上と人材育成につなぐ  
寄附に伴う感謝状贈呈



2月27日、日立理科クラブの顧問である佐藤一男さんが、同団体の活動支援のため1千万円を寄附しました。同クラブは日立製作所のシニアエンジニアや元教員らが中心となり、小・中学生への理科教育支援に取り組んでいます。寄附は教材のデジタル化やドローン、タブレットなどの備品購入に活用し、学習環境の向上と人材育成につなげていきます。佐藤さんは「子どもたちに夢と刺激を与える活動を続けてほしい」と期待を寄せました。

茨城キリスト教学大学連携事業  
学生プロジェクト成果発表会



2月21日、市と茨城キリスト教学大学との連携事業の一環として、学生たちがまちづくりなどをテーマに調査・研究を行う「学生プロジェクト」の成果発表会が行われました。学生からは、外国にルーツのある子どもの教育環境の改善策や、地域住民の防災意識を高める取組、空き家問題の解決策などが提案され、梶山副市長から感謝状が贈られました。提案内容は今後の施策の参考とし、まちづくりの推進につなげていきます。

各テーマの  
発表内容はこちら



ウェルカム！スマイル作戦



誰一人取り残さない防災



日立市空き家活用推進プロジェクト

かみね動物園  
アジアゾウ「ミネコ」のお別れ会



2月14日、かみね動物園で死亡したアジアゾウ「ミネコ」のお別れ会が催されました。ミネコは1981年にミャンマーで生まれ、1987年に来園。市内の神峰山から名づけられ、長年、園のシンボリック的存在として入口付近で多くの来園者を迎えていました。献花台にはたくさんの花が供えられ、訪れた人たちは別れを惜しみながら感謝の言葉を寄せていました。長く市民に親しまれてきた姿は、これからも多くの人の心に残り続けます。